

一八九三番

出いでて見みる 向むかひの岡をかに 本もと繁しげく 咲さきたる花はな
の 成ならずは止やまじ

一八九四番

霞かすみ立つ 春はるの永なが日を 恋こひ暮くらし 夜よもふけ行ゆく
に 妹いもも逢あはぬかも

一八九五番

春はるされば まづ三さん枝えだの 幸さいくあらば 後のちにも逢あは
む な恋こひそ我わが妹いも

一八九六番

春はるされば しだり柳やなぎの とををにも 妹いもは心こころに
乗のりにけるかも